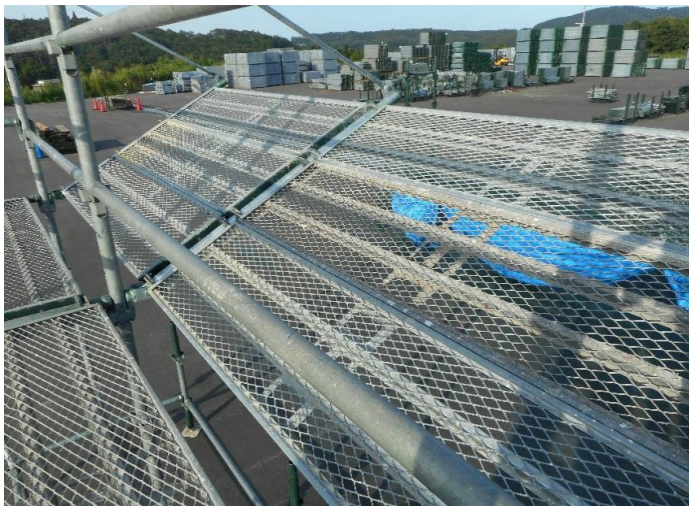


セーフウイング

現場で簡単取付可能な「簡易落下物防止機材」



これまで、支柱に単管等をクランプ止めし、下地を作り鋼製足場板や踏板・コンパネを設置し簡易的な落下物防止対策を行っている。これらは、必要箇所へのクランプ止めの多さや施工中の安全確保や施工作業効率の悪さがあった。

セーフウイングにおいては、クランプ止めが不要・保有の踏板で取付が可能・作業員単独での設置が可能、作業効率の向上に加え作業上の安全を確保できる商品です。

また、本品は、昭和42年11月20日付建設省(現国土交通省)通達による「建築工事現場における落下物による危害を防止するための指導基準」に定められた朝顔としては認められません。簡易的な落下防止機材となります。

特長

① 1, 200ミリの張出で落下物をガード

- * 踏板SD4018を3枚
- * 踏板SD2518を5枚取付可能

② 取付・解体はワンタッチ

- * 単管や部材を利用した施工に比べ設置、解体のスピードアップ

③ 荷姿はコンパクト

- * 折りたたみ機構を採用。輸送時の荷姿はコンパクトに
- * 重量は5.6kg

使用上の注意

- ・足場は壁つなぎ等を用いて躯体と固定し、強度を確保してください
- ・部材の使用前後には必ず点検をし異常のあるものは使用しないでください
- ・組立・解体時は下部に立入禁止区域を設定し措置を講じて、安全帯を使用し施工してください。

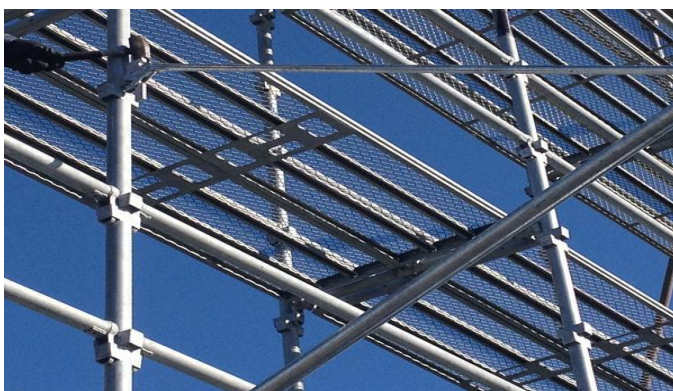
組立手順：4段階



① 下部クサビを取付位置の支柱クサビ受けに差し込む



② 下部クサビ取付位置から3コマ上に上部クサビを差し込む



③ 上下両方のクサビをハンマーを用いて固定する



④ 隣接したスパンに同様の手順で取り付け、踏板を手前から設置する